



2023年度決算説明会 イビデン株式会社 (4062)

2024年5月2日

このプレゼンテーション資料には、2024年5月1日現在の将来に

関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

世界経済・競合状況・為替変動等にかかわるリスクや不確定要因

により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

2023年度 実績

2023年度(通期) 売上高・営業利益・純利益 実績

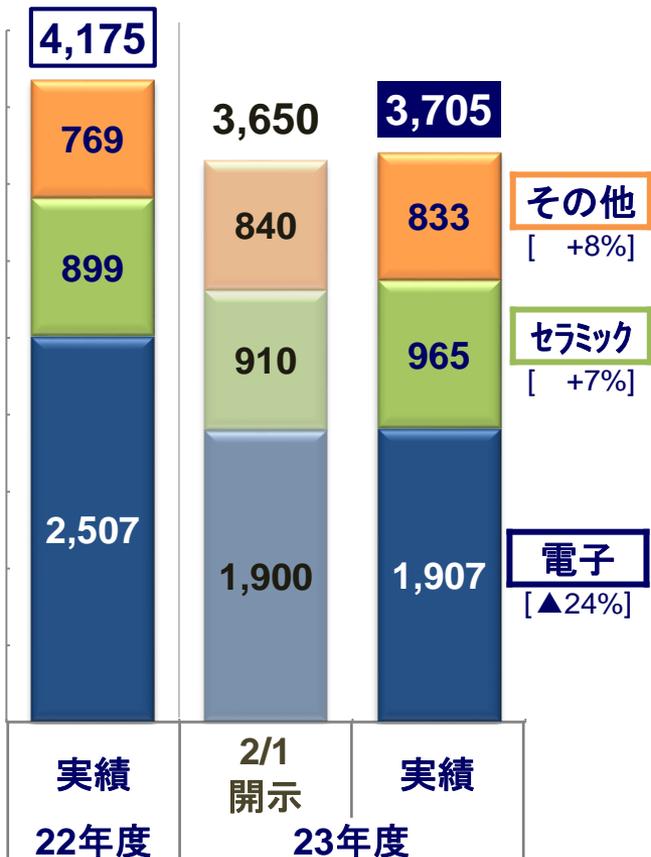


売上高

[]は
前年同期比

前年同期比
▲11.3%

(億円)



営業利益

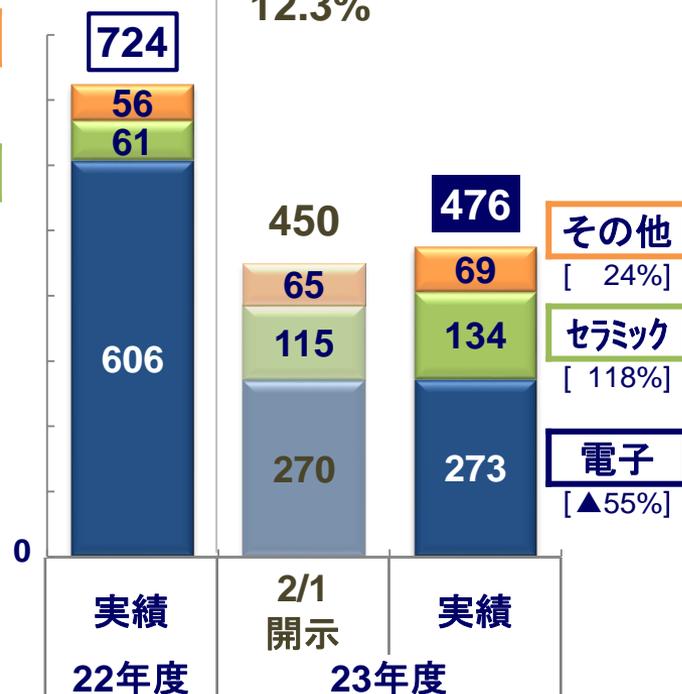
[]は
前年同期比

営業利益率

前年同期比
▲34.3%

17.3%

(億円)



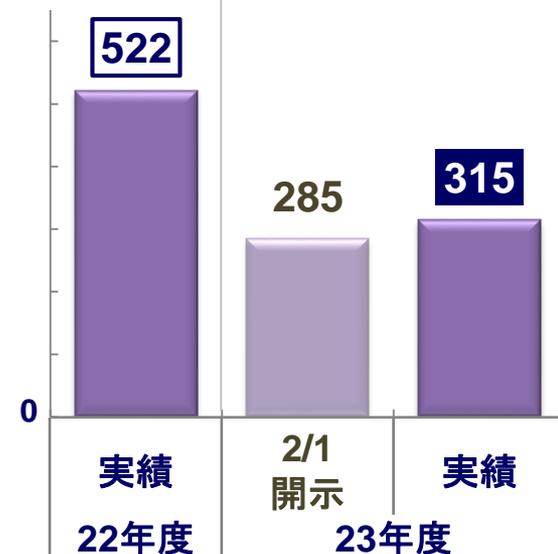
純利益

純利益率

前年同期比
▲39.7%

12.5%

(億円)



133	142	142	為替(ドル)
139	153	154	為替(ユーロ)

市場見通しと 当社事業展望

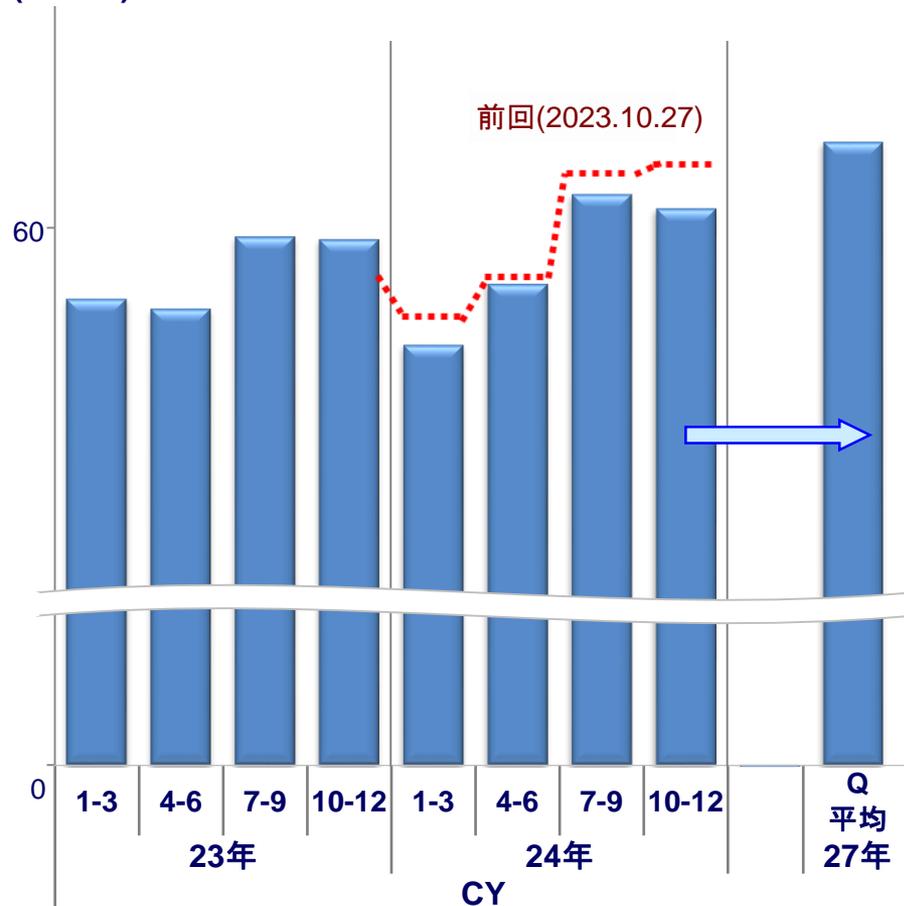
電子市場の動向と変化

- パソコン市場：在庫調整が進展し、夏場以降はOS終了に伴う買換需要が増加
- サーバー市場：AI向けは需要拡大が継続、汎用サーバーは需要底打ちから緩やかに回復

パソコン市場

(外部調査会社の情報を基に推定)

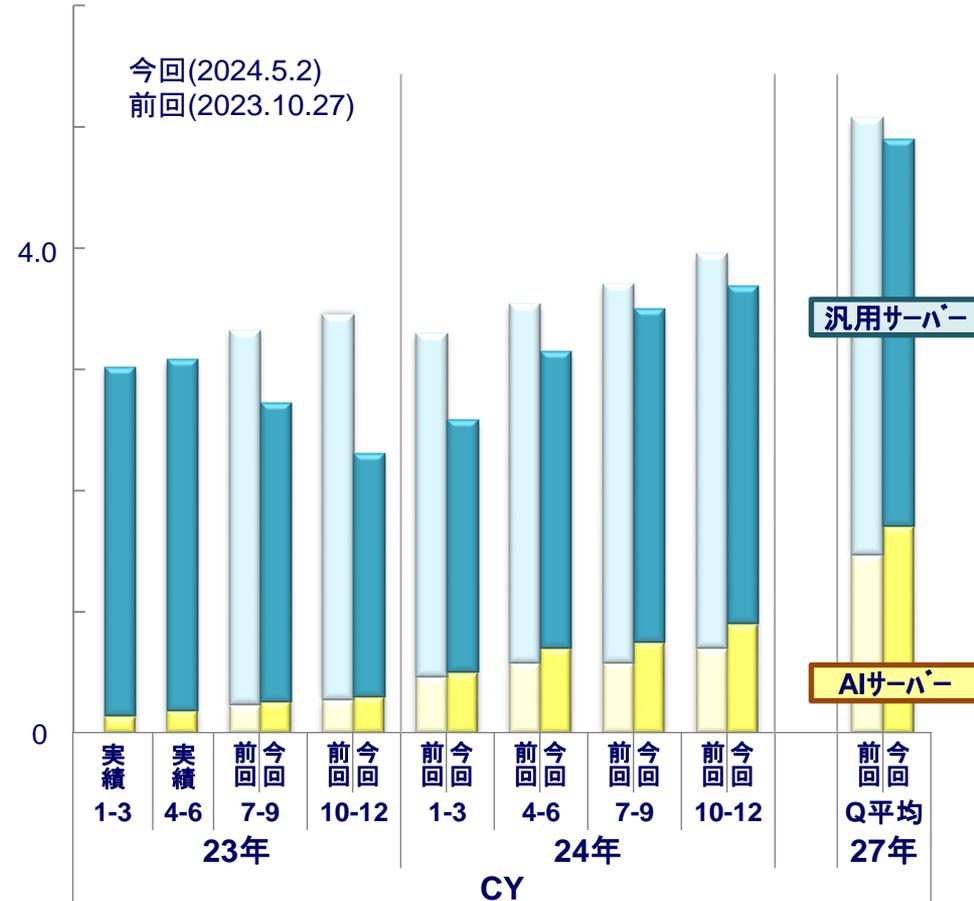
(百万台)



サーバー(汎用+AI)市場

(外部調査会社の情報を基に推定)

(百万台)



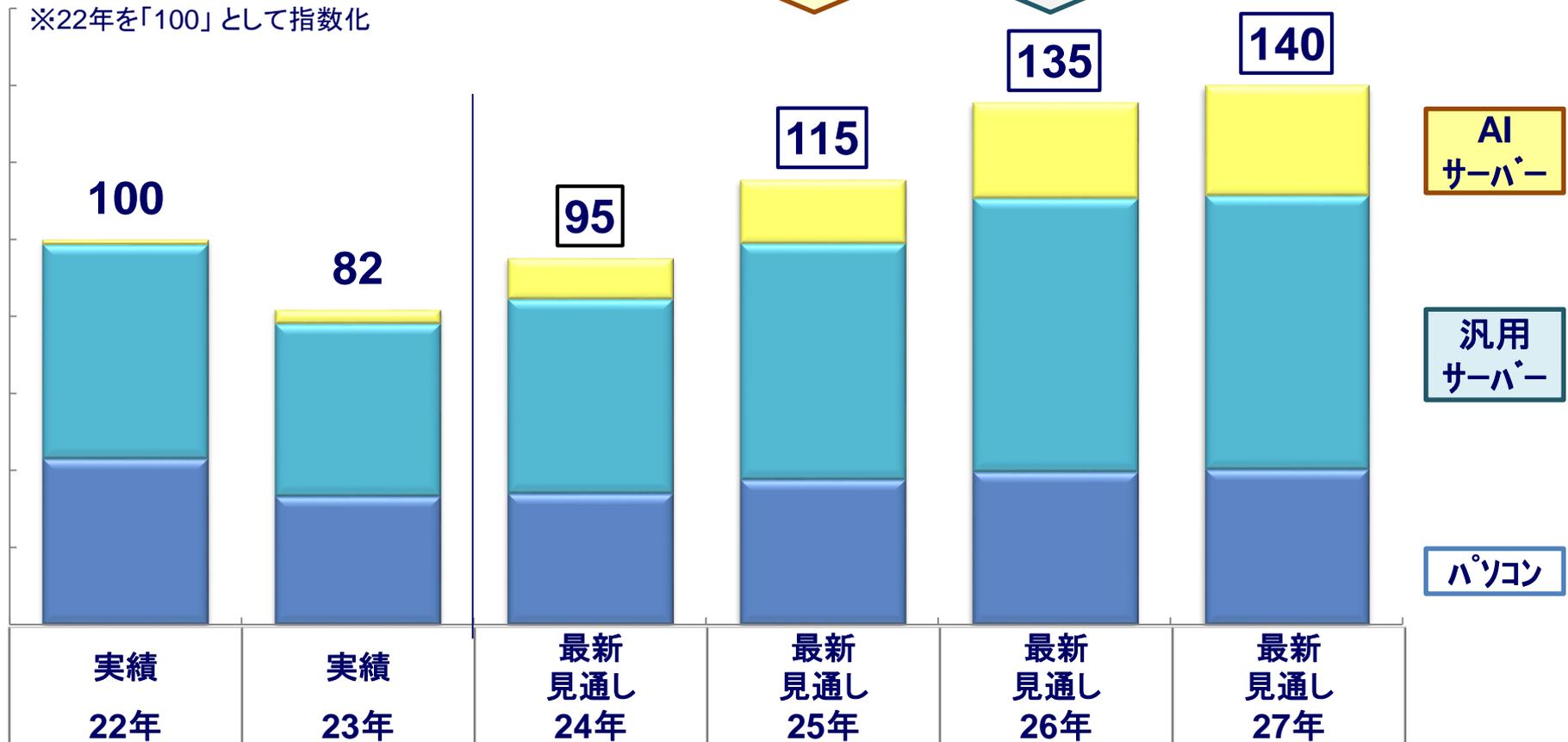
ICパッケージ基板の需要見通しと投資計画

- AIサーバー向け需要の成長と顧客シェアの変化を受け、大野工場を計画通り立上げる
- 既存工場を含む生産能力のフレキシビリティ向上により、収益の最大化を目指す

SAP*需要(面積)

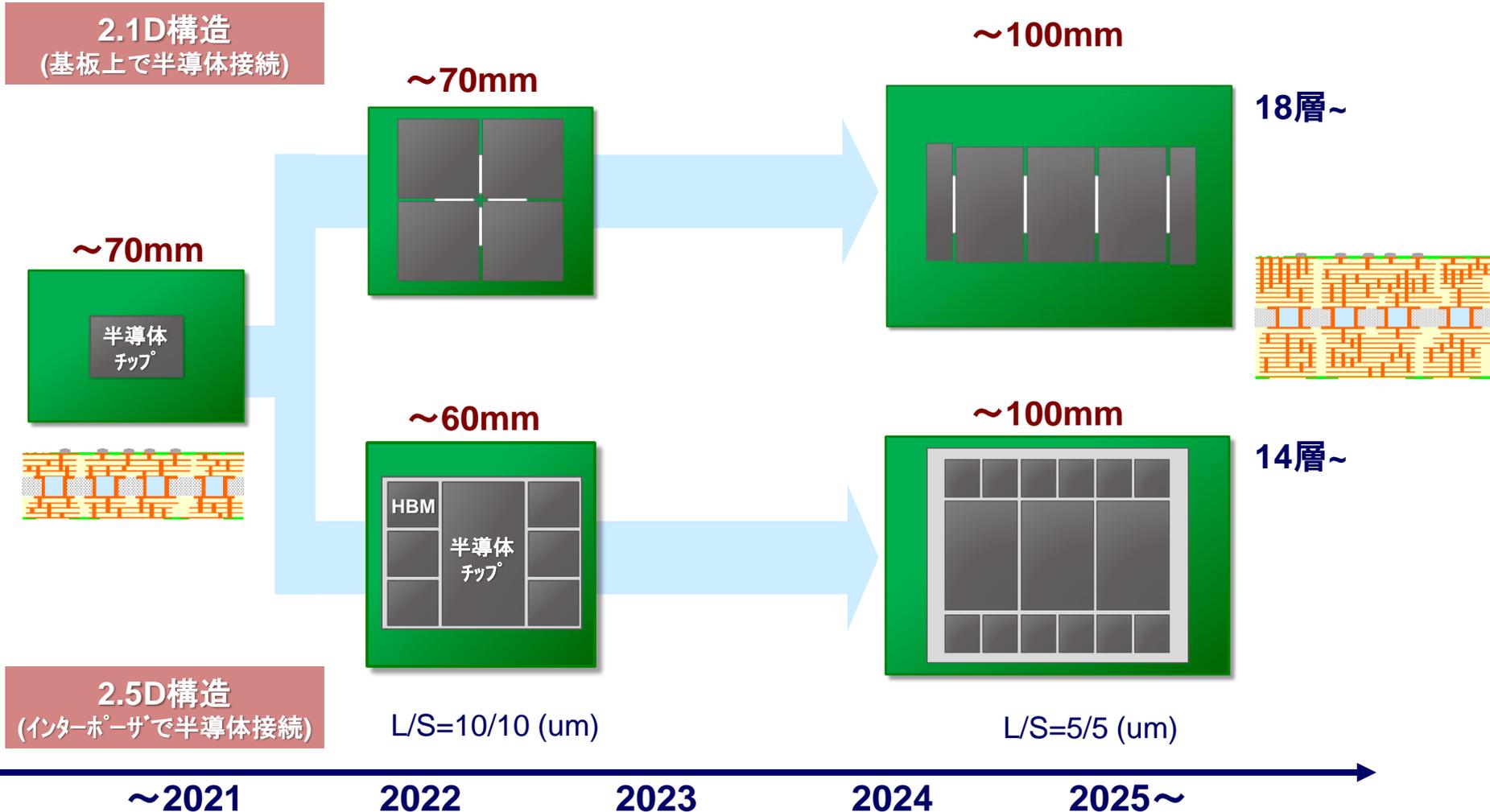
(顧客情報等を基に推定)

※SAP : Semi Additive Process
 ※22年を「100」として指数化



ICパッケージ基板の技術変化

- データ処理能力と消費電力の観点で、半導体の高機能化と各社の性能競争は継続
- ICパッケージ基板の大型化・微細化・高多層化・3D化はさらに進展、あらゆる技術進化の可能性を想定し、全方位で必要となる要素技術を先行開発する



セラミック市場の動向と変化

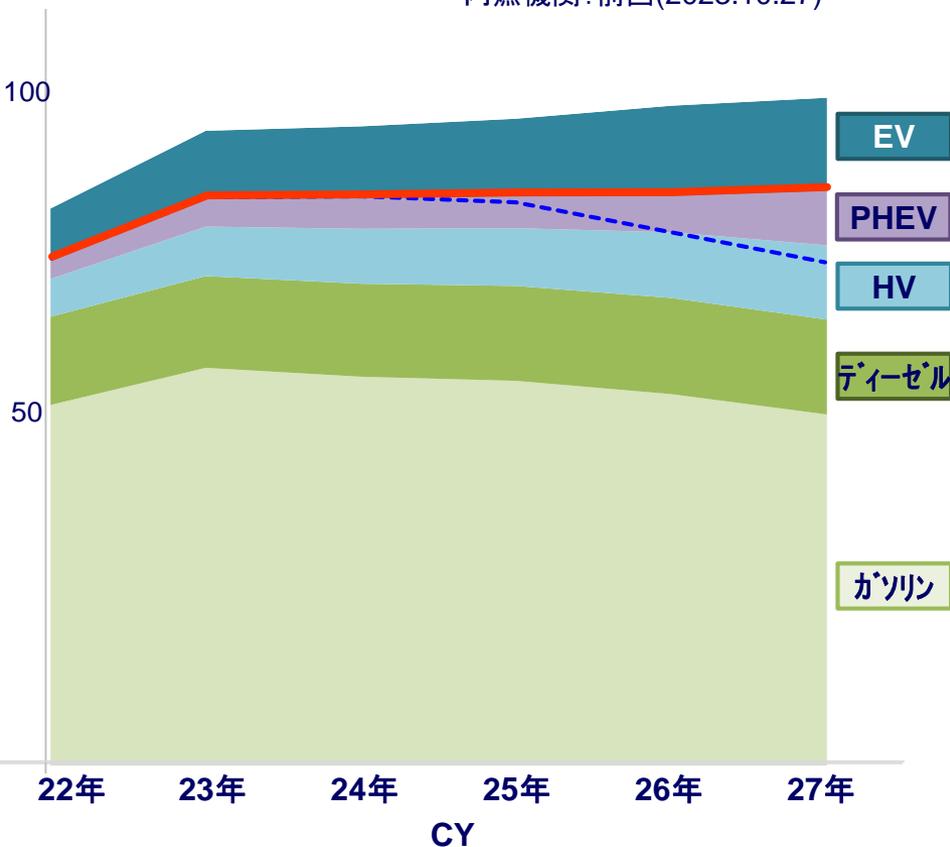
- 急激なEV化からの揺り戻しもあり、内燃機関搭載車は中期的に一定のシェアを維持
- 自動車向け以外に、高速通信や産業機器分野においてSi/SiCパワー半導体需要が拡大

パワートレイン市場

(外部調査会社の情報を基に推定)

(百万台)

— 内燃機関:今回(2024.5.2)
 - - - 内燃機関:前回(2023.10.27)

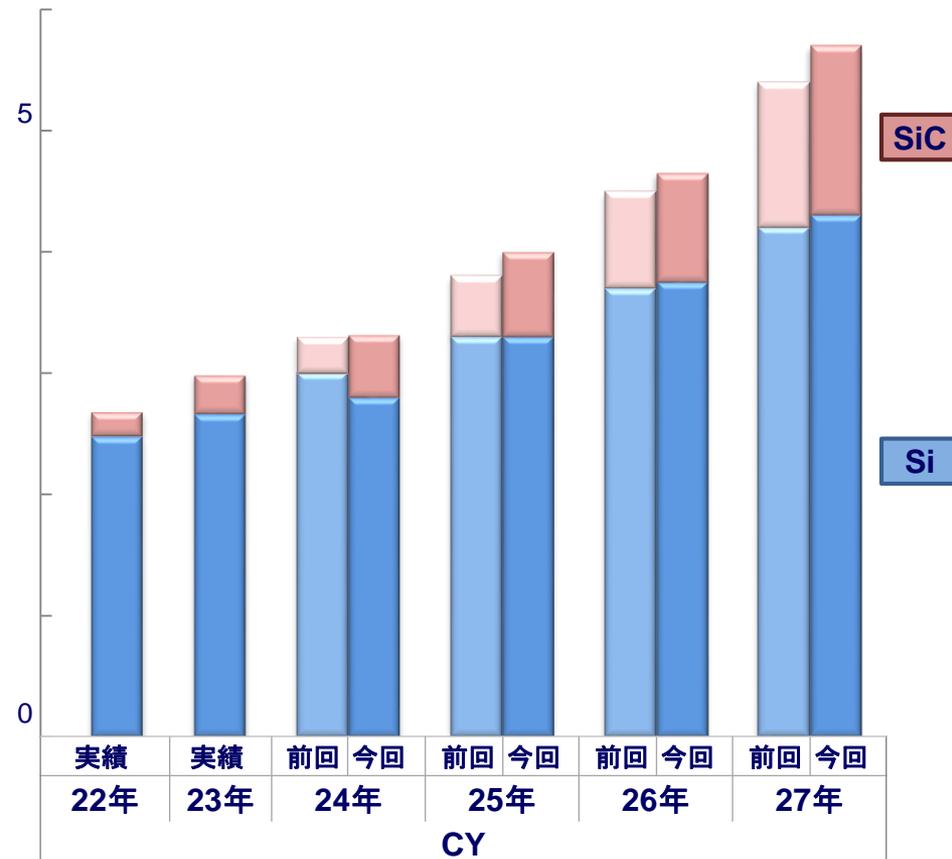


パワー半導体市場

(外部調査会社の情報を基に推定)

(兆円)

今回(2024.5.2)
 前回(2023.10.27)

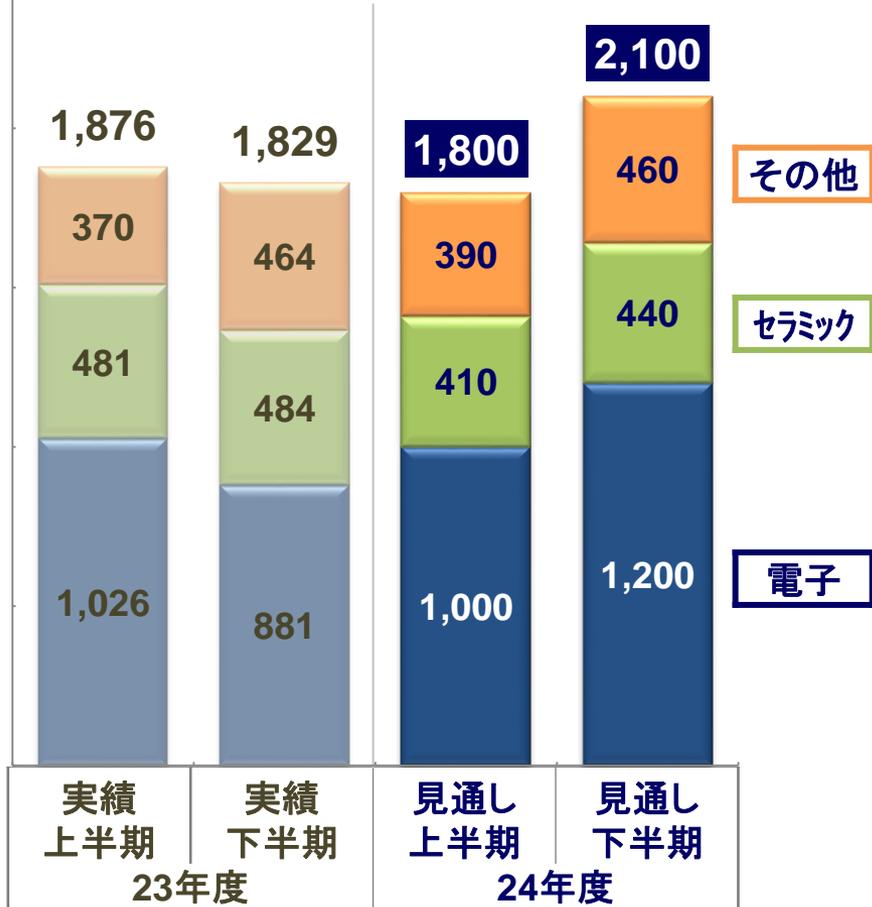


2024年度 見通し

2024年度(半期) 売上高・営業利益 見通し

売上高

(億円)

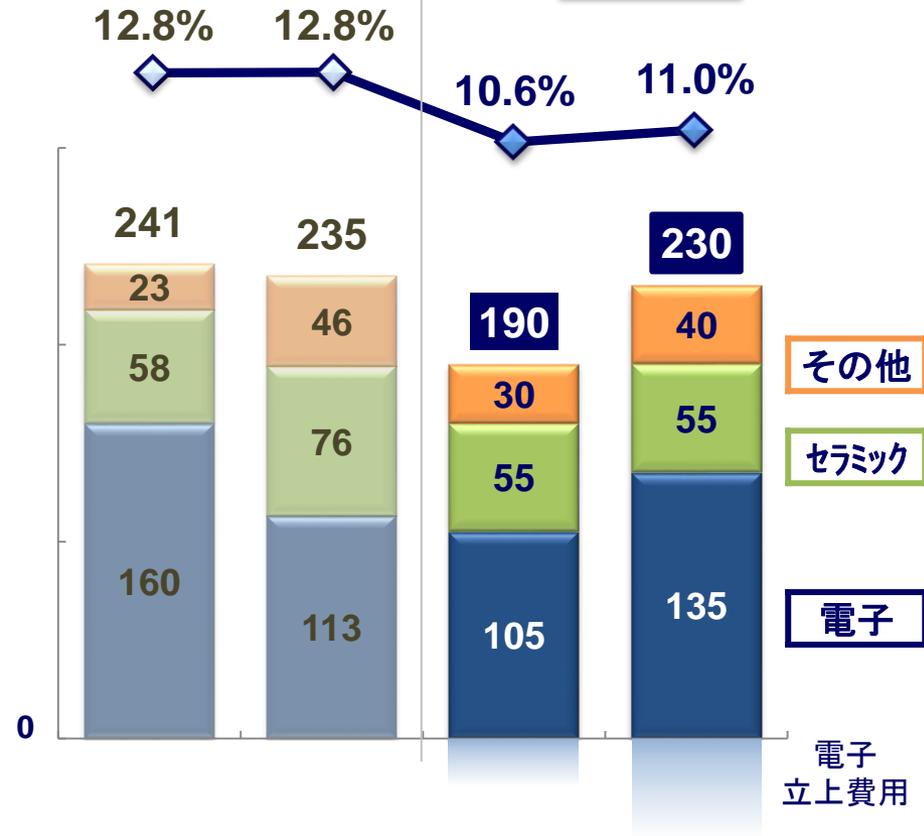


138	147	140	140	為替(ドル)
150	158	150	150	為替(ユーロ)

営業利益

(億円)

営業利益率



105	135	105	135	
-----	-----	-----	-----	--

電子
立上費用

2024年度(通期) 売上高・営業利益・純利益 見通し

売上高

[]は
前年同期比

前年同期比
+5.3%

営業利益

[]は
前年同期比

営業利益率

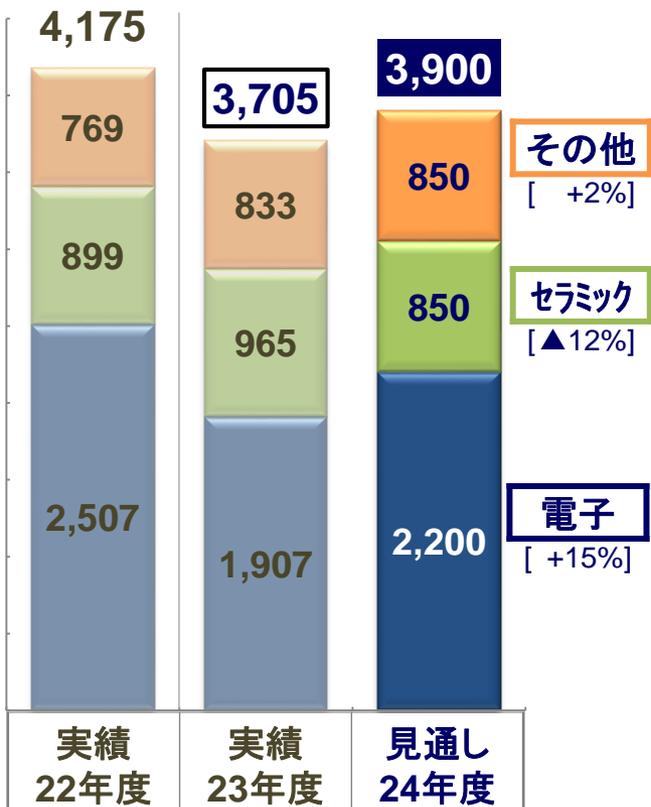
前年同期比
▲11.7%

純利益

純利益率

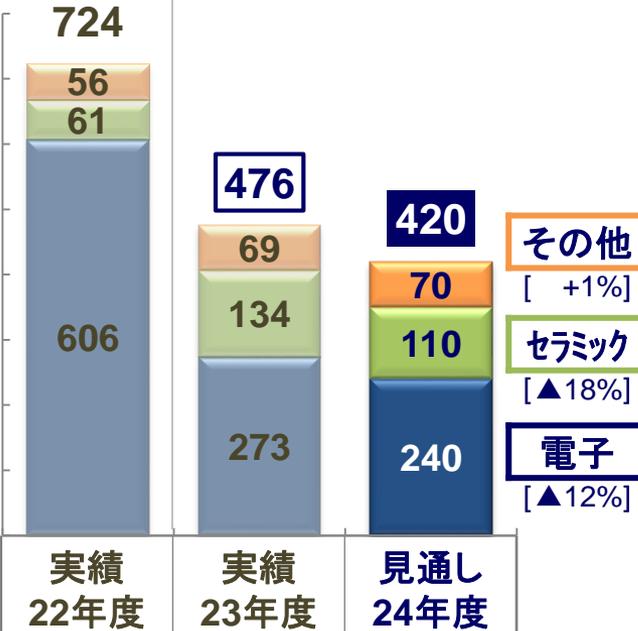
前年同期比
▲17.4%

(億円)

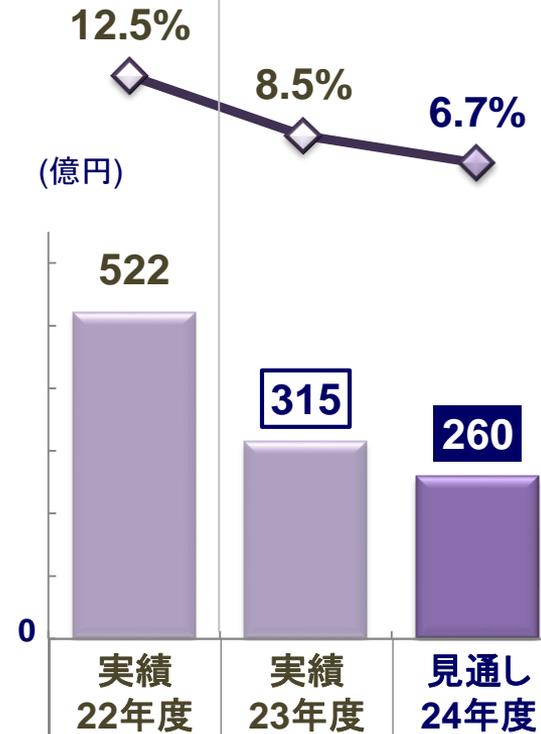


17.3%

(億円)



(億円)

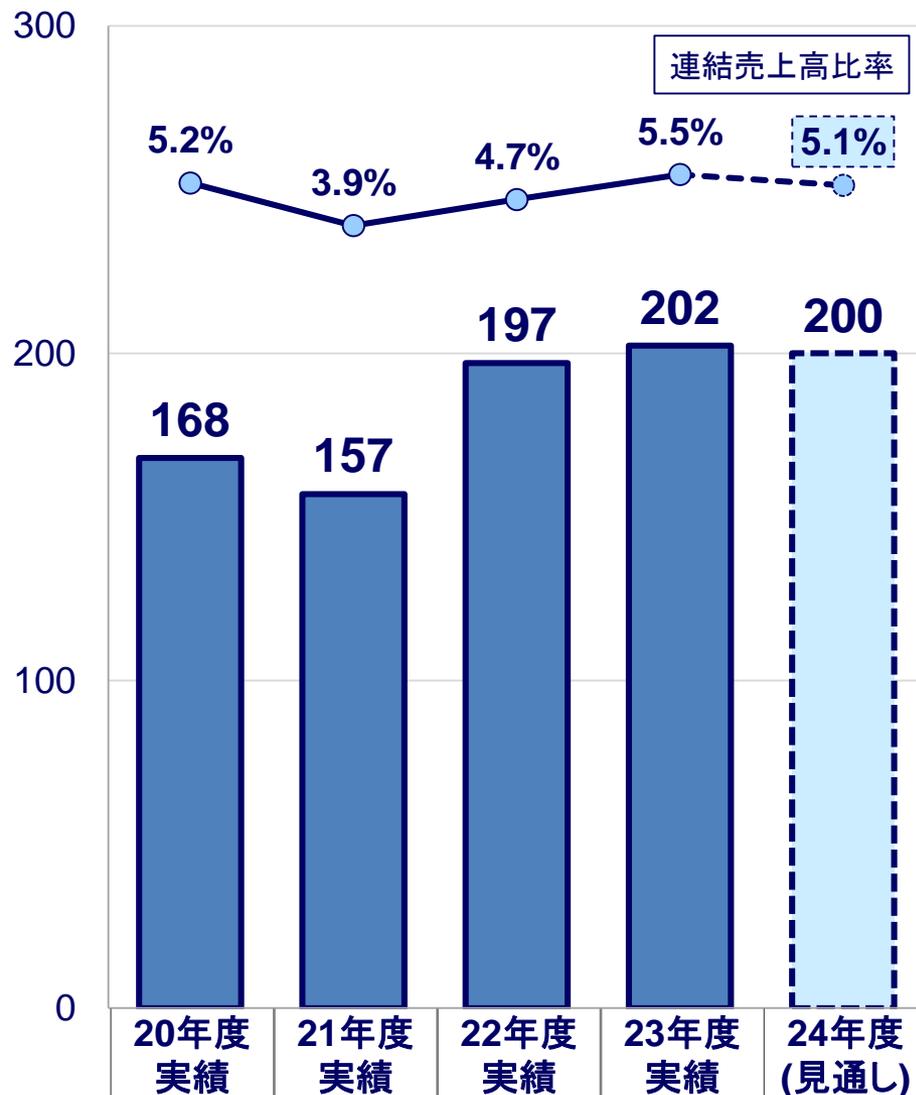


133	142	140	為替(ドル)
139	154	150	為替(ユーロ)

中期連結 見通し

次の成長に向けた研究開発活動

研究開発費の推移(実績・計画)

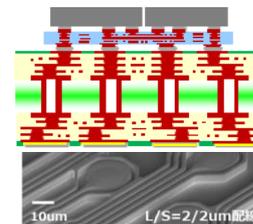


当社の研究開発領域

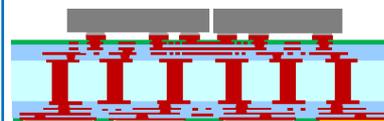
エレクトロニクス領域

- ▶ 次世代3Dパッケージ
- ▶ ガラスコア基板
- ▶ 光デバイス

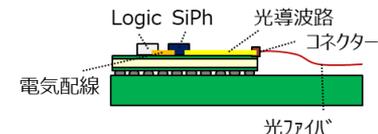
【次世代PKG】



【ガラスコア基板】



【光デバイス】



NEV領域

- ▶ NEV向け部材
 - ・ LiB安全部材
 - ・ 耐熱断熱材
 - ・ 耐熱絶縁部材
- ➔ 27年度 売上目標 100億円



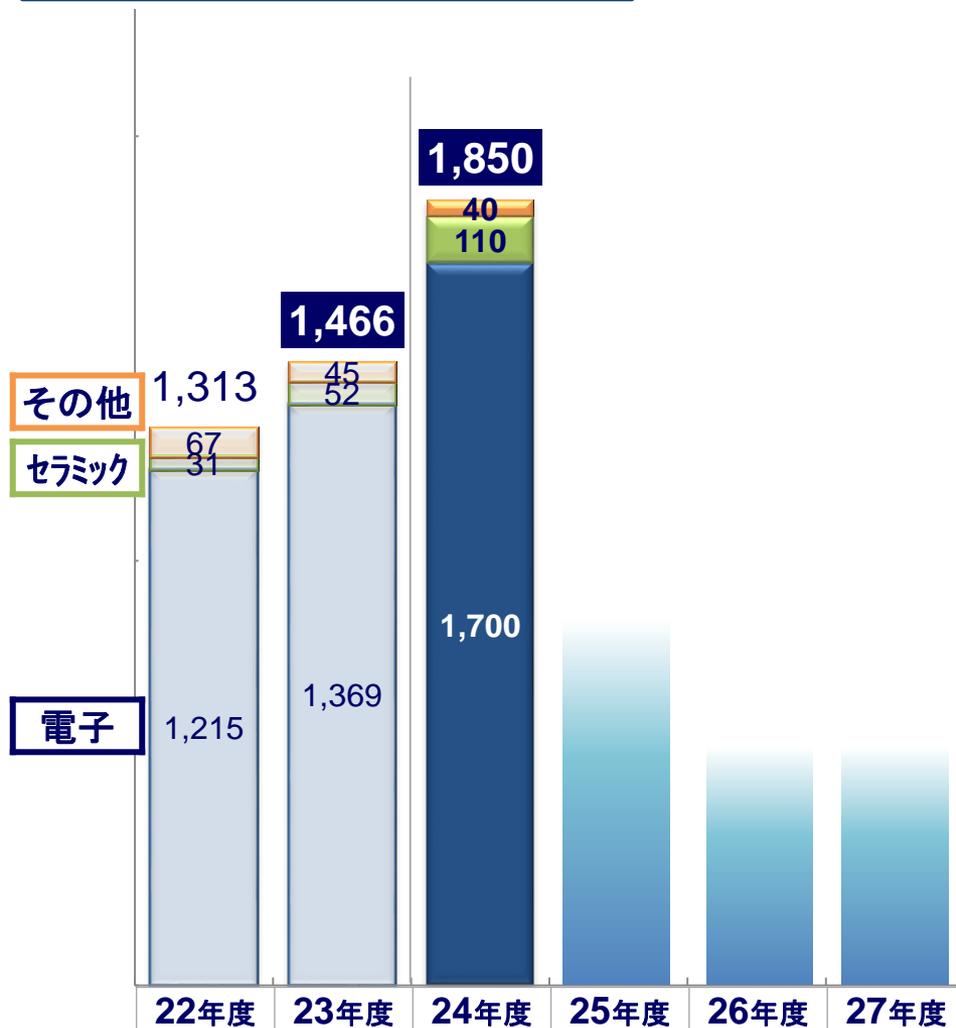
新領域

- ▶ 植物活性化材 (LEAF ENERGY)
- ▶ CO₂固定化技術

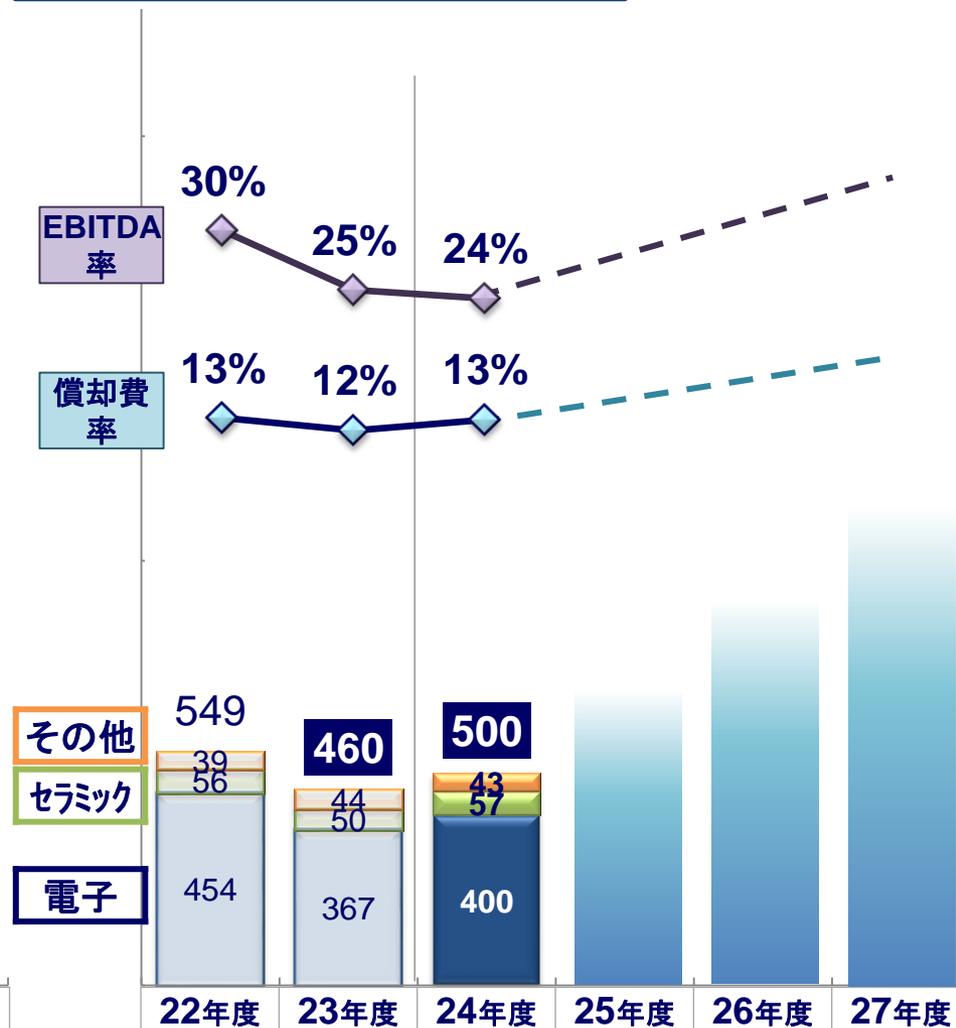


設備投資(検収)額・減価償却費の計画

設備投資額 (億円)



減価償却費 (億円)

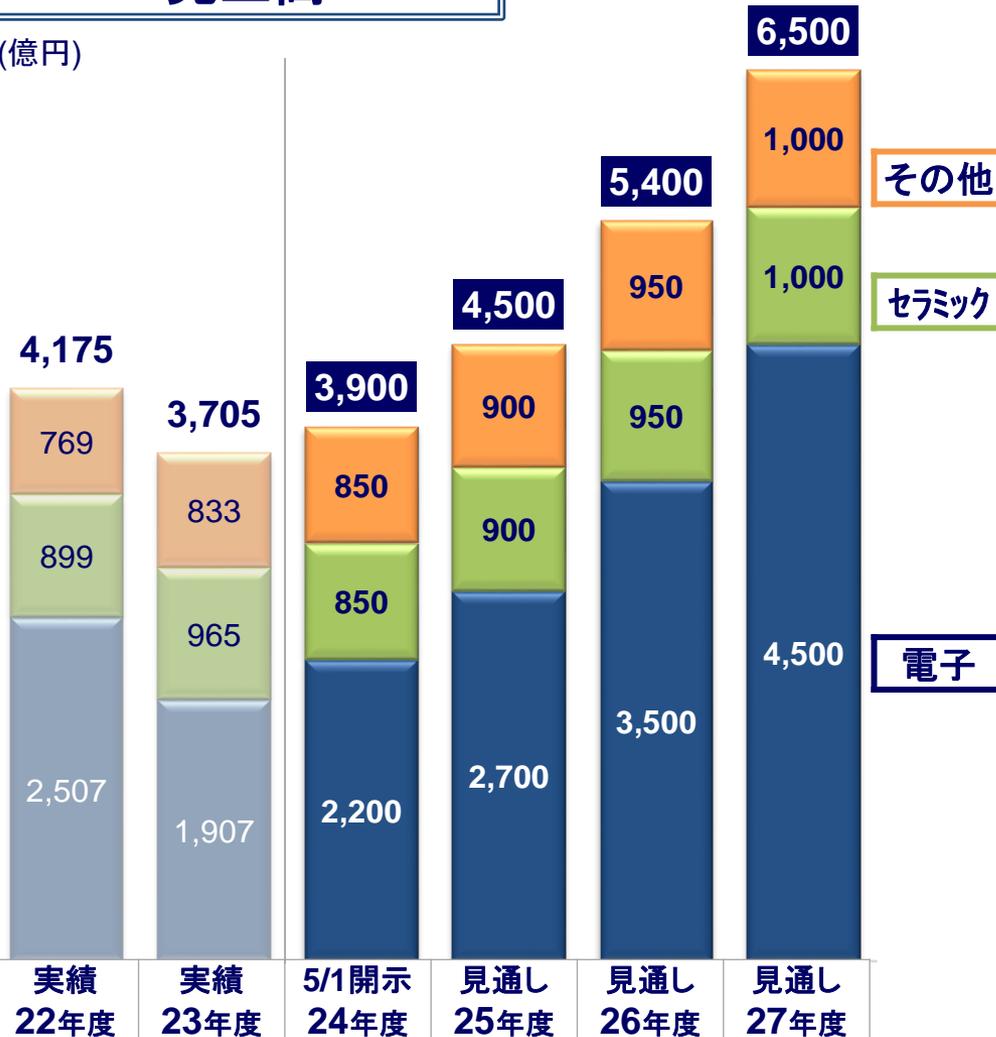


中期業績見通し

□資本コストに見合ったROE(10%以上)への早期回復を目指す

売上高

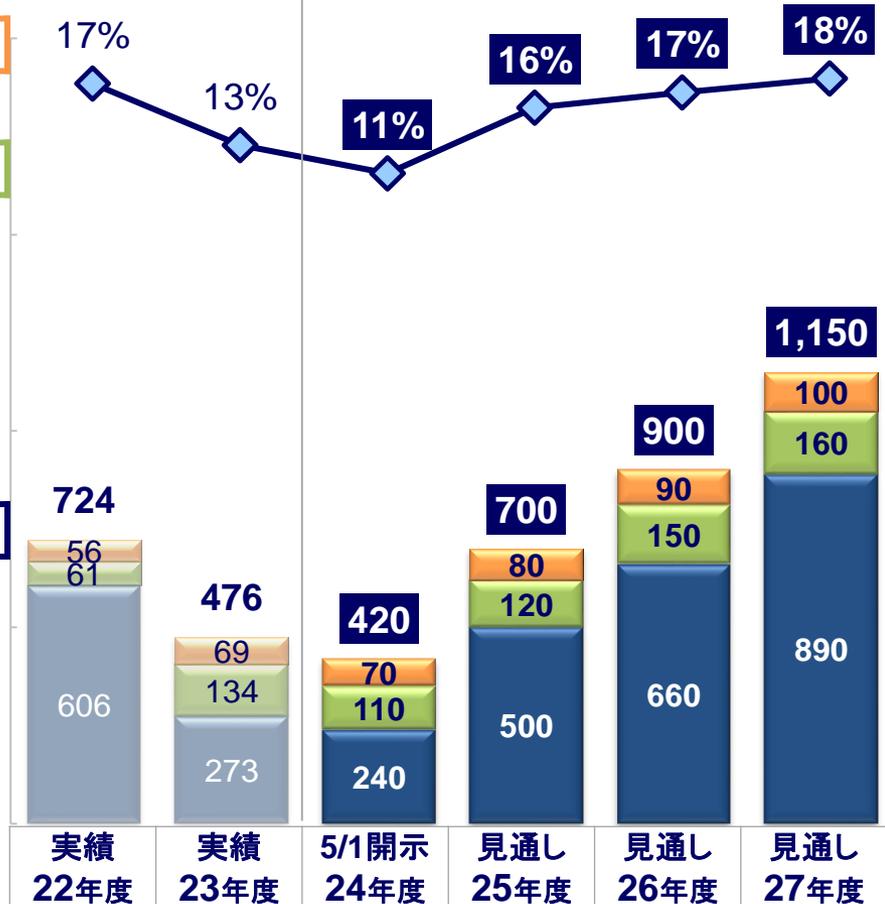
(億円)



営業利益

(億円)

営業利益率

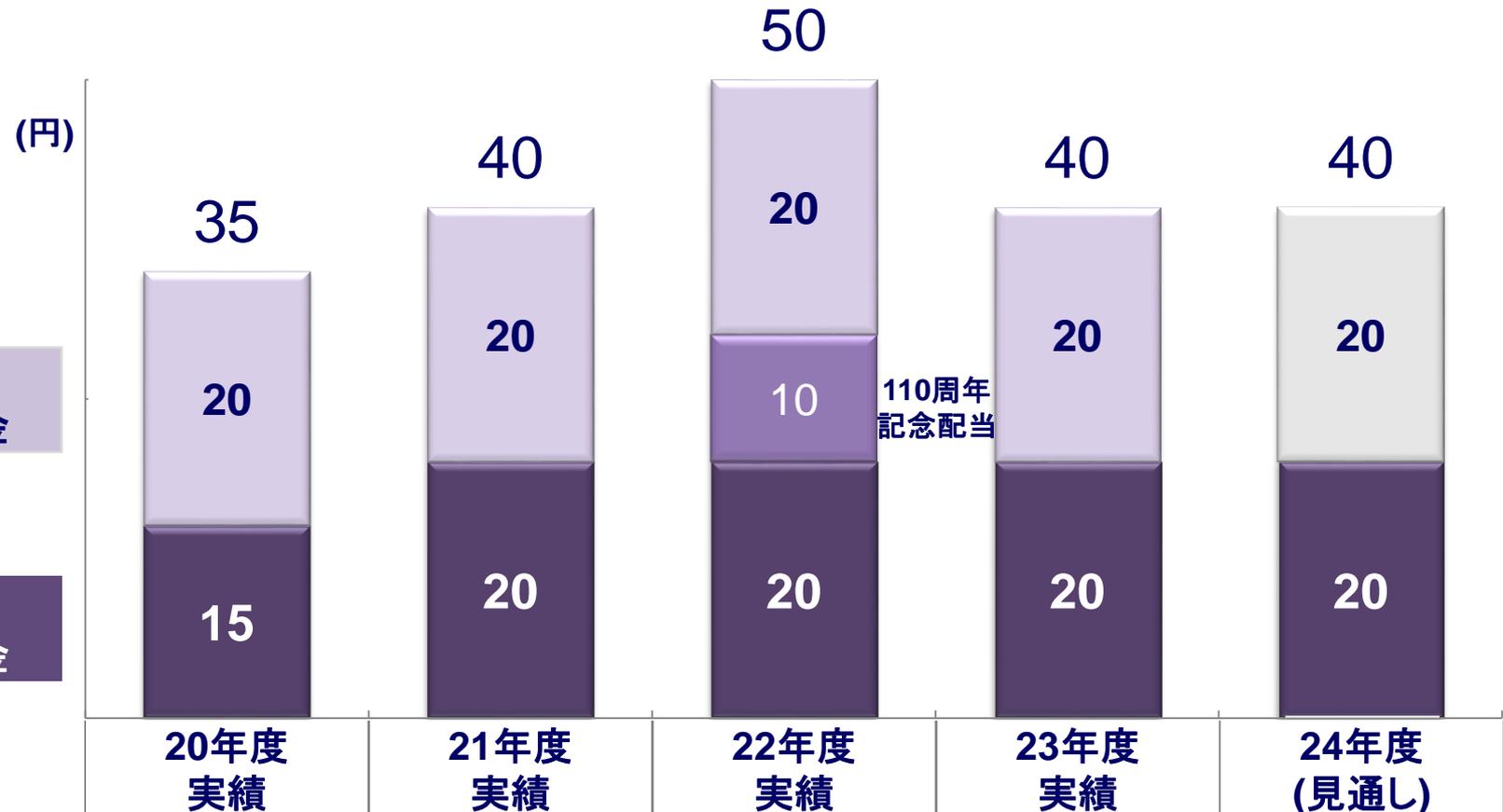


株主還元

資本配分と株主還元

- 足もとの市況変化に確実に対応しつつ、中長期の需要拡大に備え、ICパッケージ基板の大型投資を継続実施する
- 株主還元は、安定配当を継続する

一株当たり配当金



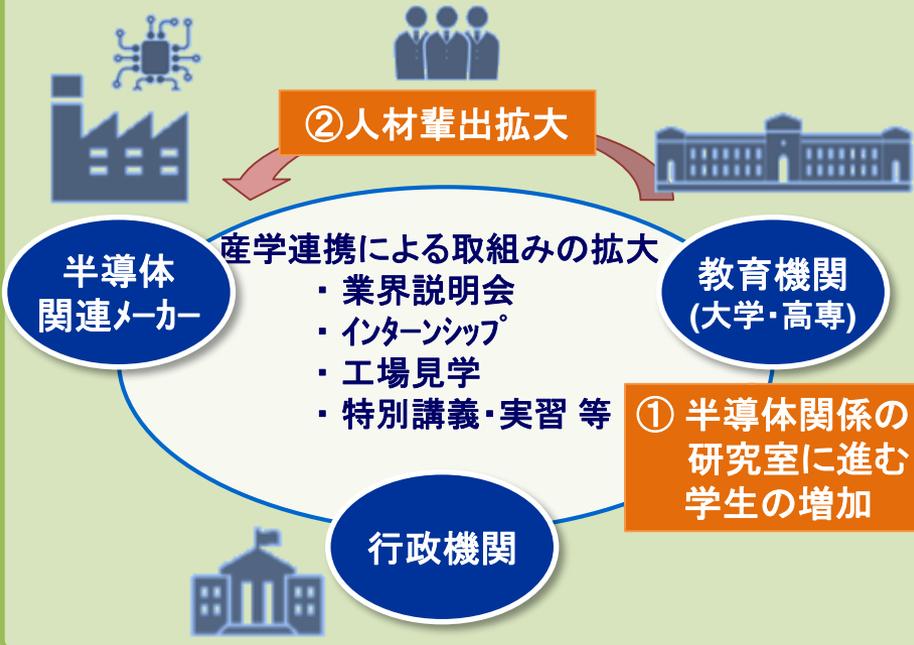
産学官連携 の取り組み

産学官連携による人材確保・脱炭素社会への取り組み

半導体人材育成等連絡協議会への参画 【経済産業省 中部経済産業局】

- 半導体分野に関わる産学官の機関が連携し、中部地域の半導体人材を育成
- ➔ 高度化する半導体向け技術の開発人材育成と経済安全保障の維持に貢献

中部地域半導体人材育成等連絡協議会



「産学連携に関する包括協定」の締結 【東海国立大学機構 岐阜大学】

- 当社の事業活動から得られたコア技術と、岐阜大学の教育研究資源を連携
- ➔ 将来の技術(事業)の開発を加速し、持続可能な社会の実現に貢献

包括連携協定

